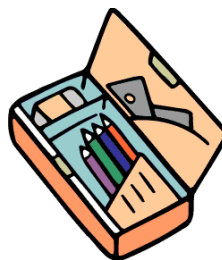


れいわ ねんど
令和4年度



がくしゅう せいかつ
学習・生活のてびき

あかさき 赤崎スタンダード

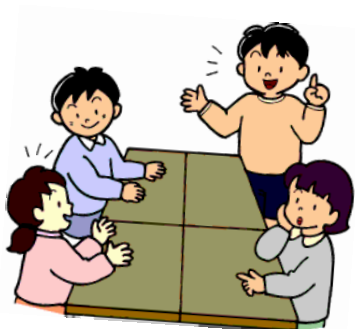
あかさきしょう
赤崎小のみんなが

たの まな
楽しく学び

あんしん せいかつ
安心して生活ができ

ひと
すてきな人になるために

ひと ひと まも
一つ一つ守っていこう



きたきゅうしゅうしりつあかさきしょうがっこう
北九州市立赤崎小学校

登下校について

とう こう じ こ く じ ぶん じ ぶん

登校時刻…7時50分～8時15分

- (1) ^{ある}歩いて^{とうこう}登校しましょう。^{とくべつ}特別なことがないかぎり、^{くるま}車^{おく}で送ってもらい
ません。
- (2) ^{げそくしつ}下足室は7時50分まで^あ開けません。^{はや}あまり早く^{きす}来過ぎないようにし
ましょう。もちろん、^{ちこく}遅刻^しもしないように^{ぶん}しましょう。(8時30分まで
に間に合わない場合は必ず^ま電話^あ^{ばあい}^{かなら}^{でんわ}^じ^じ^{ぶん}してください。)8時～8時15分くらい
^{とうこう}に登校できるとよいですね。
- (3) ^き決められた^{つうがくろ}通学路^{とお}を通りましょう。(交通安全や防犯のために。)
- (4) ^{とうげこうちゅう}登下校中^{ひと}にあぶないことをしたり、^{めいわく}人の迷惑^{あそ}になるようなことをし
たりしません。
- ・^{いしな}石投げ、^{いし}石けり・^{かさ}ピンポンダッシュ・^ふ傘の^{まわ}振り回し
 - ・^{こうきょうぶつ}公共物、^{しぶつ}私物へのいたずら・^{けいたいでんわ}携帯電話・^{あそ}スマホで遊ぶなど
- (5) ^{とうげこうちゅう}登下校中、^たおかしなどを食べません。
- (6) ^{がっこう}学校に着いてからは、^{わす}忘れ物^{もの}に気付いても^{きづ}取りに^と帰ってはいけません。^{かえ}
- (7) ^{みち}より道^{とも}を^{あそ}しません。(友だちと遊ぶ時も一度^{とき}家に^{いちどいえ}帰ってから^{かえ})
- ※ ^{がっこう}学校の^い行き^{かえ}帰りにコンビニなどで^{トイレ}トイレを^かかり^ることもやめましょ
う。^{がっこう}学校を出る前に^でトイレ^{まえ}すませておきましょう。
- (8) ^し知らない人^{ひと}についていたり、
^{くるま}車^のに^の乗ったりしません。
- (9) ^{がっこう}学校から^{かえ}帰って、^{ともだち}友達の家^{いえ}で遊ぶときは、^{あそ}
^{おとな}大人^{ひと}の人がいるときに^ししましょう。



※R3年度 赤崎小学校のきまりより抜粋

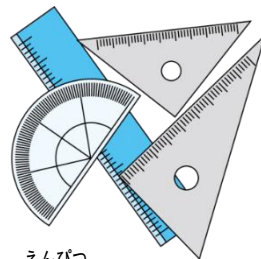
持ち物について¹

忘れ物のないように、前日に時間割をたしかめ、持っていくものをそろえましょう。

- ★ 運動会・学習発表会・遠足以外は、ランドセルで登校しましょう。
(始業式や終業式もランドセルで登校しましょう。)

○ 学校に持ってくるもの

- ◇ 1年～教科書・ノート・下じき・ドリル・色えんぴつ・のり
・はさみ・クレヨン(パス)・体操服・上ぐつ
・給食道具(ナフキン・はし)・絵の具 など
- ◇ 2年～三角定規が加わります。
- ◇ 3年～国語辞典・リコーダー・コンパス・習字道具が加わります。
- ◇ 4年～分度器・彫刻刀が加わります。
- ◇ 5・6年～裁縫道具が加わります。



● 学校に持ってきてはいけないもの

- ◇ 学校生活に関係ないものはもってきません。
【文房具】 シャープペンシル・カラーペン・おもちゃの消しゴム・バトル鉛筆 など
【文房具以外】 カード類・シール類・ゲーム機・まんが本・お金・菓子類・おもちゃ類
キーホルダー・(携帯電話→持ってきたら、職員室にあずけましょう。)

※ ふでばこやランドセルに、飾りやお守りをつけません

もし持ってきたことがわかったら、学校であずかり、おうちに連絡します。

- ※ ハンドクリームを持たせる場合は、連絡帳で担任の先生に知らせ、朝に担任の先生へ預けてください。また、休み時間のみ使うようにしましょう。

- ※ 携帯電話は原則持ち込み禁止です。やむ得ない事情があるときは、校長先生と面談の上、許可書を提出し、必ず職員室に預けましょう。

- ※ 携帯電話やスマートフォンを使用するときは、職員室前で使用し、使用後はランドセルにしまい、使わないようにしましょう。

○ その他

- ◇ 学級の鉛筆削りは色鉛筆が折れた時、先生に言って使いましょう。
鉛筆は前日に家で削っておき、学校では削らないようにしましょう。
- ◇ 友だち同士で、物をあげたり、交かんしたりしません。
- ◇ 持ち物には、すべて名前を書きます。

服装・身なりについて

はでな服装はやめ、清潔で動きやすい服を着てきましょう。

- (1) 学校生活に必要なものはつけてきません。

＜してはいけない身なり＞

化粧 マニキュア 眉をそる ミサンガ ピアス 腕輪 はでな髪飾り

- (2) 目に髪の毛が入らない程度に切っておきましょう。

髪が長い場合は、結びましょう。髪を染めたり、そりこみをしたりなどしません。

- (3) 下靴は、運動しやすい靴にしましょう。ブーツのような運動のできない靴ははいてきません。

- (4) 上着をこしにまきつけません。片かけカバンをしません。

- (5) 体育の時間や運動クラブの時は、体操服を着ます。原則、体操服・赤白帽子を忘れたら見学します。上着の下にアンダーは着ないのはもちろん、半ズボンの下にタイツをはきません。（ジャンパーは基本、体操の後に脱ぐようにします）

水着は、紺色のスクール水着です。スイミングスクールの水着・海パンは禁止します。（帽子は黄色もしくは白）

- (6) 冬の過ごし方

- フードやネックウォーマーは、校内ではしません。

校舎内ではすぐにはずします。

てぶくろは登下校のみです。

- カイロは、なるべく持ってきません。持ってくる場合は、カイロを投げたりして遊んではいけません。

- (7) 学校内では、名札をつけます。

朝、学校に着いたら一番に名札をつけましょう。

（一年生は、登下校時もつけます。）



遊び方について

きまりを守り、けががないように楽しく遊びましょう。

(1) 体育館の上のランプが点いているときや雨の日は、運動場は使えません。校舎内で走らず、静かに教室で遊びましょう。

(2) 駐車場や校舎の裏では遊べません。運動場で遊びましょう。

(3) 校舎内ではボールを投げたり、ついたりせず、持ち運びましょう。

(4) 運動場に出るときは、花壇のそばを通らないようにしましょう。

(5) 中庭では走ったり、ボールをついたりしてはいけません。

(6) ボールは投げて遊びましょう。ボールをけてはいけません。ボール遊びをするときは運動場の真ん中で遊びましょう。

(7) サッカーゴールにのぼったり、ぶら下がったり、ゴールネットを引っ張ったりしないようにしましょう。

(8) 運動場の砂場では、遊ばないようにしましょう。

(中庭の砂場は遊んでもよいです)

(9) 2年生から赤崎山、一輪車、竹馬で遊ぶことができます。

(10) 一輪車や竹馬は運動場で使いましょう。

(11) ブランコの周りで、鬼ごっこなどをしてはいけません。

(12) ブランコは順番を守って、危険な乗り方で遊ばないようにしまし

よう。(二人乗り、立ちこぎ等)

(13) 赤崎山や鉄棒などの遊具の周りでボール遊びをしません。



じかん 時間はね、みんなの大事な宝 物

じかん まも 時間を守ることは、しゃかい い 社会で生きていくためのだいいっぱい 第一歩です。
 こうじひょう
 <校時表>

	時 間 (月・火・金)	時 間 (水曜日)	時 間 (木曜日)
朝の会 健康観察	8:30 ~ 8:40	8:30 ~ 8:40	8:30 ~ 8:40
朝の学習	8:40 ~ 8:50	8:40 ~ 8:50	8:40 ~ 8:50
1校時	8:50 ~ 9:35	8:50 ~ 9:35	8:50 ~ 9:35
2校時	9:40 ~ 10:25	9:40 ~ 10:25	9:40 ~ 10:25
中休み	10:25 ~ 10:40	10:25 ~ 10:35	10:25 ~ 10:40
3校時	10:45 ~ 11:30	10:40 ~ 11:25	10:45 ~ 11:30
4校時	11:35 ~ 12:20	11:30 ~ 12:15	11:35 ~ 12:20
給食	12:20 ~ 13:05	12:15 ~ 13:00	12:20 ~ 13:05
昼休み	13:05 ~ 13:30	13:00 ~ 13:30	13:05 ~ 13:30
掃除	13:35 ~ 13:50		13:35 ~ 13:50
チャレンジタイム	13:55 ~ 14:05	13:35 ~ 13:45	13:55 ~ 14:05
5校時	14:05 ~ 14:50	13:45 ~ 14:30	14:05 ~ 14:50
6校時	14:55 ~ 15:40	14:35 ~ 15:20	15:00 ~ 15:45

5
分
前
行
動
を
心
が
け
ま
し
よ
う。



あさとうこう ○ 朝登校したら

- ・ すぐに、かばんの中の学 習 道 具 を 机 の中に入れてみましょう。
- ・ ランドセル、水筒は決まった場所に置きましょう。
- ・ 宿 題 や 自 主 学 習 ノート、連 絡 帳 など を 提 出 しましよ。
- ・ トイレに行って、8時30分には教室に入り、自分の席に着きましょう。

やす じかん ○ 休み時間は

- ・ 5分休みは、遊ぶ時間ではありません。トイレに行ってお茶を飲み、次の学 習 の準備をしましよ。
- ・ 中休みと昼休みの終わりの予鈴（チャイム）がなったら、その場で遊びをやめて、教室や掃除区域に行きましょう。

※ 参考：「基礎・基本のチ・カ・ラ」 大里東小学校 平成 17 年

きちんとしたことばづかいができる赤崎っ子^{あかさき こ}

職員室や保健室その他の教室に入るとき^{しょくいんしつ ほけんしつ ほか きょうしつ はい}

- ① ○年○組の○○（名前）です。^{ねん くみ なまえ}
- ② ○○のようじできました。入ってもいいですか？^{はい}
※ 聞こえるようなはっきりした声^{こえ}でいしましょう。
- ③ 「はい、どうぞ」と返事^{へんじ}を聞いて中^{なか}に入ります。^{はい}
- ④ ようじをすませます。
- ⑤ へやを出るときは、へやの方^{ほう}をむいて「しつれいしました」と言^いって出^でるようにします。
- ⑥ とびらをしずかにしめます。

先生やお客さん、ヘルパーさんなど大人に対する言葉づかい^{せんせい きゃく おとな たい ことば}

※ ていねいな言葉^{ことば}ではなしましょう。

「○○です。」「○○してもいいですか？」

※ 文章^{ぶんしょう}ではなしましょう。

「先生、足」×^{せんせい あし}

「先生、足が痛い^{いた}です。」○^{せんせい あし}



はきものをそろえると、^{こころ}心もそろう

くつはきれいにげた箱^{ばこ}にいれましょう。

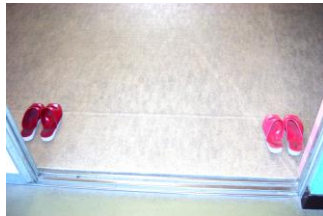


- ① つまさきをおくにして、つまさきが、おくの板^{いた}にあたるように入れる。
- ② くつのかかとをきれいにそろえるように入れる。(線^{せん}のように)



※ うわぐつも^{おな}同じように入れます。

トイレのスリッパもそろえよう。



- ① ^{ひだり}左の^{しゃしん}写真のようにトイレのスリッパもそろえよう。
- ② ^{じぶん}自分が^{つか}使ったときはもちろんですが、^{つか}使ってなくても^{みだ}乱れていたらそろえよう。

^{きも}気持ちのよい^{がっこう}学校にするために

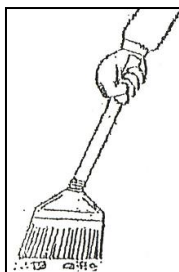
- ◆ ^{じぶん}自分のものや自分が^{じぶん}使ったものは^{つか}きちんとそろえよう。
- ◆ そろってないと^みところを見かけたら、^き気づいた^{ひと}人がそろえることも大切です。いい気持ちになります。
- ◆ ^{きょうしつ}教室の^{つくえ}机や^{がっきゅうぶんこ}学級文庫、^{すいとう}水筒などもおなじようにそろえましょう。
- ◆ ^おゴミが^お落ちていたらすすんで、ひろって^{ばこ}ゴミ箱^いに入れましょう。
- ◆ ^{つくえ}机をはなれるときは、いすを^{なか}きちんと^い中に入れましょう。

あせ そうじはね、汗がでるほど、もくもくと

じかん きほんてき そうじ時間の基本的なこと

- ① 昼休みが終わったらすぐに自分のそうじ区域に行く。
- ② だまってそうじをする。(無言そうじ)
- ③ ぞうきんを使うところはバケツを準備する。(ぞうきんはバケツであらう。)
- ④ そうじ区域の自分の場所をほうきではいたり、ぞうきんでふいたりする。
- ⑤ 早く終わったら、たなやまどのさんなどをふくか友達を手伝う。
- ⑥ 使った道具を元の場所に片付ける。(ぞうきんはよすみをそろえてきれいにかける。)
- ⑦ 5時間目におくれないように教室にもどる。

どうぐ つか かた そうじ道具の使い方



- ① 左図のようにほうきを持ち、ほうきの穂先が全部床につくようにする。
- ② ほこりをたてないようにほうきを小刻みに使う。
- ③ ごみのあるなしに関わらず、掃除区域をまんべんなくはく。
- ④ ほうきでごみを集めながら、ちりとりを少しずつ後ろにひき、ごみを残さないように入れる。

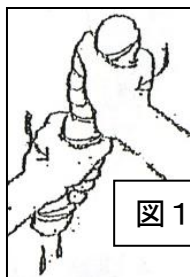


図1

(1) ぞうきんのしぼり方

- ① 右手と左手を反対にねじる。(図1)
- ② おだんごしぼりでは固くしぼれない。
- ③ ぞうきんを洗うときやしぼるときは、バケツの中です。手洗い場でしない。

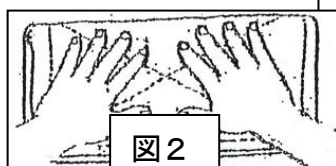


図2

(2) 床などのふき方

- 手をハの字におくと、ぞうきん全体に力が入る。(図2)
- ぞうきんを二つ折りにし両ひざをついてふく。まっすぐにすみずみまでふく。

教室は、ルールを守ってみんな笑顔に

○ 学校は一人ではなく 集団で生活する場です。したがって子どもたちが社会生活を営む上での第一歩といえます。社会には当然ルールがあり、それを守らなくてはなりません。子どもたちには、学習中、次のようなルールを守るように指導しています。

1, ちこくをしない。

2, チャイムがなったら席に着く。

3, 学習用具をわすれない。

(教科書、ノート、えんぴつ、じょうぎ、けしゴムなど)

4, 学習中、席を離れない。

5, 友だちの発表、先生の指示は顔を向けてだまって聞き、必要な返事をする。

6, 宿題を忘れない。

7, 自分のまわりを整理する。

よい姿勢、^{し せい}頭 ^{あたま}すっきり、^{からだ}体がっちり

^あ合 ^{ことば}言葉は、「ぐう ぺた ぴん」

1. おなかと背中^{せなか}はぐう1つぶんあげましょう。
2. ^{あし}足を^{ゆか}床にぺたとくっつけましょう。
3. 背中^{せなか}をぴんとのばしましょう。



ぐう！

ぺた！



ぴん！

★よい姿勢^{し せい}はいいことがいっぱい★

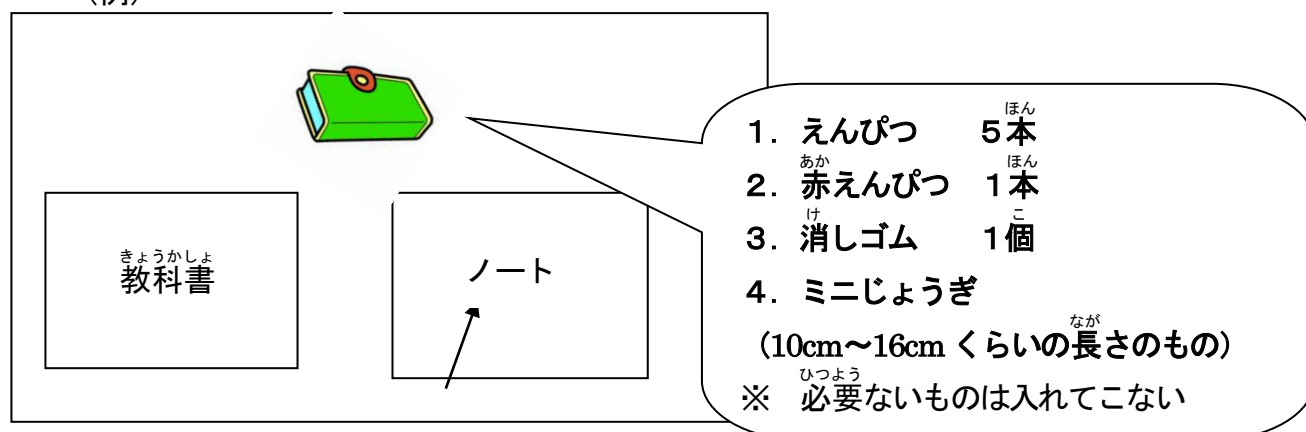
1. 背中^{せなか}やおなかのきん肉^{にく}がついて、からだ^{つか}が疲れにくい。
2. 胃^いや腸^{ちよう}のはたらきがよくなり、からだ^{せいちよう}が成長する。
3. 脳^{のう}へ血液^{けつえき}がたくさんがれて、頭^{あたま}のはたらきがよくなる。
4. たくさん空気^{くうき}がすえて、大きくていい声^{こえ}がでる。
5. 背^せすじをのばすと、心^{こころ}が落ちつき、元氣^{げんき}ややる気^きがでる。

べんきょう しゅうちゅう せいりせいとん
勉強に集中するには整理整頓

つくえ うえ
< 机の上 >

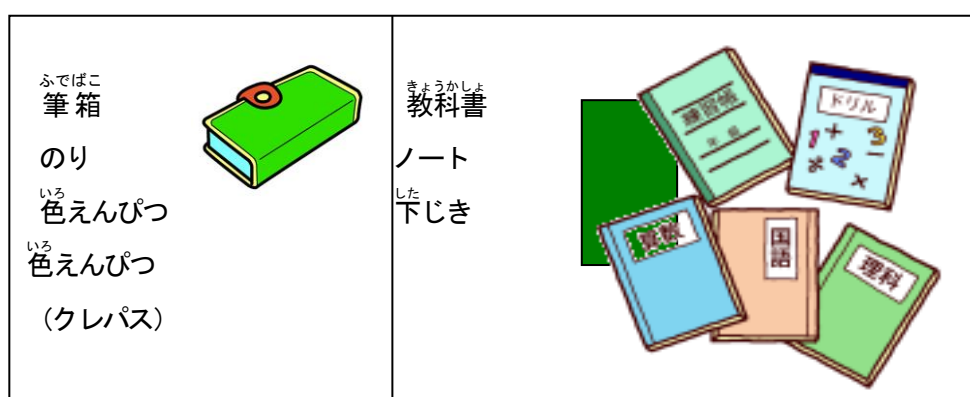
- 机の上はせまいので、使わないものはひきだしの中に整理して入れておきましょう。
- 先生の指示があったものだけを出すようにしましょう。(必要のない物は机の上に出しません。)

(例)



つくえ なか
< 机の中 >

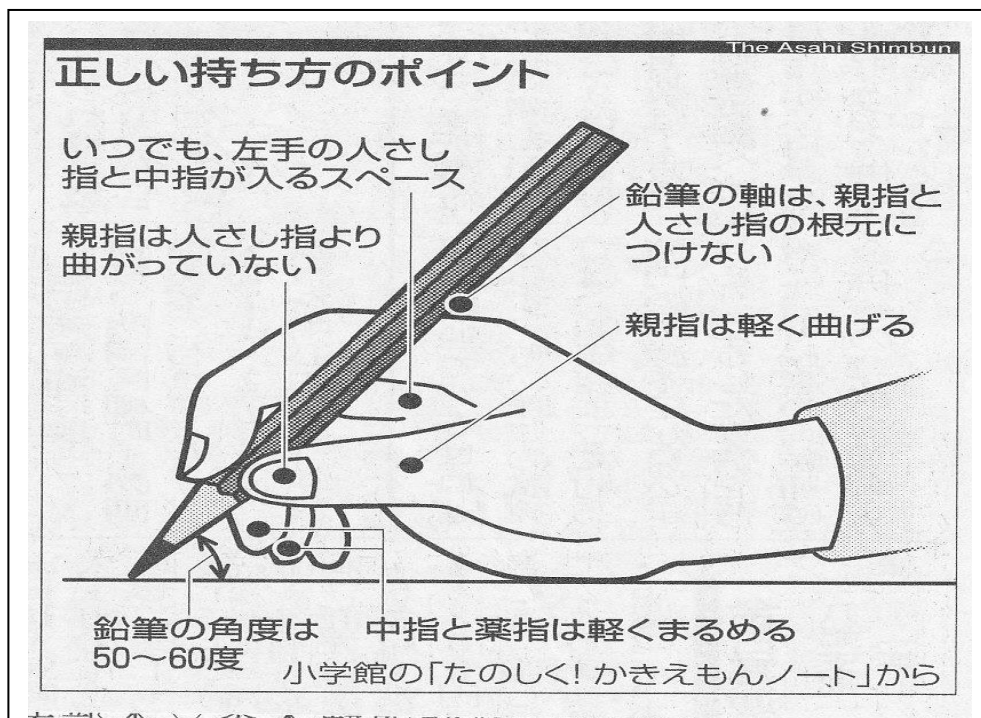
- 引き出しの右側に教科書・ノート類を時間割順に重ねて置き、整理しておきましょう。
- 使った教科書類は、順に下の方に入れ込みます。
- 引き出しの左側に、ふでばこ、道具ばこなどを入れます。



※参考：「基礎・基本のチ・カ・ラ」大里東小学校 平成17年

えんぴつ　ただ　も　か 鉛筆は、正しく持つとすらすら書ける

○　じぶん　も　かた　くら 自分の持ち方と比べてみましょう。



○　えんぴつ　ただ　も 鉛筆を正しく持つと、こんないいことが！

1. えんぴつ
鉛筆のはこびがスムーズにできる。
2. ひつあつ　いってい
筆圧が一定である。
3. たくさん書いてもつかれない。

かたち　ととの　じ　か
形の整ったきれいな字が書ける。

ポイント

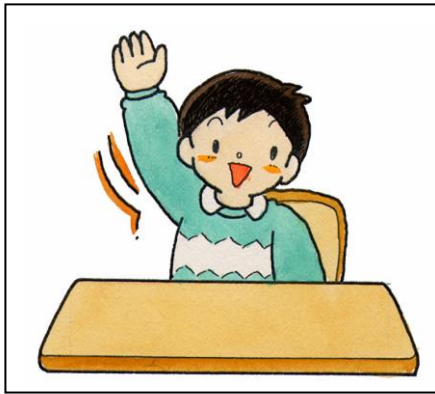
はじめが大事

1・2年生のうちに、正しい持ち方を
みにつけましょう。

※参考：「基礎・基本のチ・カ・ラ」大里東小学校 平成17年

はっぴょうめいじん これであなたも発表名人

はっぴょう 発表の6つのポイント



① 指名されたら、「はい」
と元気よく返事をしま
しょう。

② 静かに立ち「発表し
ましょう。その時ほかの人は

「はい」と返事をしましょう。

③ 自分から一番遠い人に体を向けて、その人に聞
こえるような声で話しましょう。

④ 隣同士、グループ、教室、運動場など、場所
によって声の大きさを変わて話しましょう。

⑤ 聞く人の立場になって、スピードを考えて、ゆっ
くりと話しましょう。

⑥ 「～です」「～ます」などと終わりまでていねいに
話しましょう。

※参考：「学習・生活のてびき」 城野小学校

おんどく あんしょう しかた 音読・暗唱の仕方は？

せなか
背中はまっすぐに、あし すこ ひら
足は少し開い
て立ちます。かお しょうめん む
顔を正面に向け、あご
はあげません。

くち
口をしっかりと開けて、は
っきりした声を出しまし
よう。こえ だ
こえ だ
おなかから声を出すつ
もりで読むと、声がよくひ
びきます。

ほん りょうて も
本は両手で持って
読もう。よ

き ひと ほん も せなか
聞く人も本を持ち、背中
の
をピンと伸ばそう。

じょうず おんどく あんしょう
～上手な音読・暗唱～

- 句読点「、」「。」があるところは、しっかりと間をあけて読みましょう。
- 会話文（「 」が付いている文）は、会話をしているように工夫して読みましょう。
- 一人で、二人で、全員でなど、いろいろな読み方に挑戦してみよう。

読み方の工夫
【音読の記号】
＜ 間をとる
＝ ゆっくり
＝ 強く

おんどく あんしょう
音読・暗唱をすれば、こんなよいことがあるよ！

- 国語の学力が確実に向上します。
- 語彙を増やし、言葉がもつ美しさにふれることから、思考力・判断力・表現力等の基盤となる言葉の力が高まります。
- 音読・暗唱をすると、他の様々な行動に比べ、より多くの脳の部分が同時に、そして活発に働くため、「脳力」アップにつながります。

がくしゅう タブレット学習のきまり

令和4年 赤崎小学校

1. 取り扱いのきまり

- がくしゅうかつどういがい
・ 学習活動以外にはつかいません。
- がっこう つか とき せんせい し じ き
・ 学校でタブレットを使う時は、先生の指示をよく聞きます。
- なくしたり、お として かわしたり、 みず にぬらしたりしないように、 じゅうぶん き っ
・ なくしたり、落としてこわしたり、水にぬらしたりしないように、十分気を付けます。
- も はし じめん
・ 持ったまま走ったり、地面においたりしません。
- らくが
・ えんぴつでふれたり、落書きをしたりしません。
- ・ タブレットのシールをはがしたり、シールをはったりしません。
- じしゃく ちか ぜったい
・ 磁石を近づけることは絶対にしません。
- やす じかん ほうかご つか とき せんせい いがい つか
・ 休み時間や放課後に使う時も、先生がみとめたこと以外に使いません。



2. 保管場所について

- がっこう ほかん きょうしつ じゅうでん ほかん こ い
・ 学校での保管は、教室の充電保管庫に入れます。

3. 健康上の注意

- つか とき ただ しせい がめん ちか き っ
・ タブレットを使う時は、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気を付けます。

4. 安全な使用

- せいげん はい
・ インターネットには制限がかけられています。もしも、あやしいサイトに入ってしまった時は、すぐに画面を閉じ、先生に知らせます。

※ ウィルスが取り込まれたり、個人情報^{こじんじょうほう}が流出^{りゅうしゅつ}したりしてしまうと、後戻り^{あともと}できません。

5. 個人情報等の管理

- タブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対に上げません。
- 相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。
- タブレットのIDやパスワード、アプリのIDやパスワードを他人に教えません。

6. カメラでの撮影

- 先生が許可したとき以外で、カメラは使いません。
- 誰かを撮影するときは、勝手に取らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

7. データの保存

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

8. 設定の変更

- デスクトップのアイコンの並びや位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。

※ 場合によっては、元に戻せなくなることがあります。

9. 不具合や故障

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動しても元に戻らないときは、すぐに先生に知らせます。
- タブレットをこわしたり、無くしたりした時も、すぐに先生に知らせます。

あかさきしょう あたら がっこうせいかつようしき
赤崎小「新しい学校生活様式」

コロナウィルスやインフルエンザウィルスなどを移し合わないために、学校生活で気を付けることを確認しましょう。

【登校時】編

- ① 7時50分から、8時15分の間に登校し、集中下足室の入口で、健康チェックを受けます。
- ② 健康チェックを受けるときは、「密」をさけるために、前の人から3歩分（1m）くらい離れて、並びます。
- ③ 「自宅で行う健康チェックリスト表」について

平熱と名前は、必ず記入します。

学校のない日も、家で必ず記入しておきます。

健康観察を受診するときにご持参ください

自宅で行う健康チェックリスト表 名前 二宮 利え

平熱 36.7℃

4月	朝の体温	風邪症状	風邪症状がある場合、その症状を記入してください	伝達事項があれば記入してください	保護者確認欄（サイン）
19 月	36.5℃	なし・あり		鼻水が出ていますが、慢性的な鼻炎です	北九
19 月	36.8℃	なし・あり			二宮
20 火	36.7℃	なし・あり			二宮
21 水	36.6℃	なし・あり			二宮
22 木	36.7℃	なし・あり			二宮
23 金	36.3℃	なし・あり			二宮
24 土	36.7℃	なし・あり			二宮
25 日	36.6℃	なし・あり			二宮

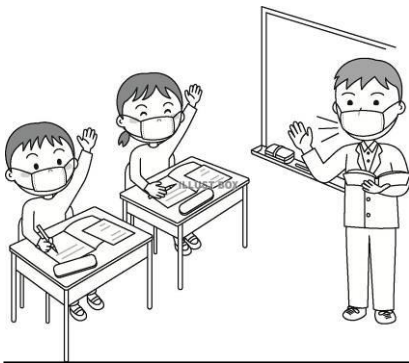


学校がある日は、ランドセルの左写真で示した場所に、はさんで登校します。

8時15分より遅く登校した時は、職員室で健康チェックを受けて、教室に行きます。

【マスク編】

正しいマスクの着用



- ① マスクは、先生の指示がある特別な場合以外、校舎内ではいつも着用します。
- ② 体育などで運動するとき、外遊びなどで近くに人がいないときには、外していてもかまいません。

【手洗い編】

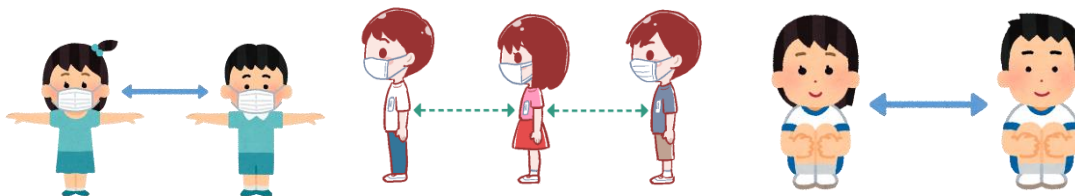


- ① こまめに、一日に何度も手洗いをしましょう。
- ② 自分のハンカチを用意し、手洗いの後、ていねいにふきましょう。
- ③ 教室の前にある消毒液を使って、手を除菌しましょう。

【「密」を防ごう編】

がっこうせいかつ さまざま ばめん
学校生活の様々な場面で、

ひと ちか ころ
人に近づきすぎないことを心がけましょう。



- ① トイレ・手洗い場は、「密」になりやすい場所です。床にあるソーシャルディスタンスの印に沿って並びます。
- ② トイレにいる人は、5人くらいを目安に、少なくしましょう。次の人は、トイレの外で待つようにします。
- ③ 男子トイレは、一つおきに、使いましょう。

【授業編】



- ① 授業中・休み時間などにこまめに、教室やろう下の窓を開け、換気します。
- ② 授業・給食中は、着席して、前を向いて活動します。
- ③ 友達同士の文具等の貸し借りはしません。



『鬼滅の刃』吾峠呼世晴先生作成“予防
応援イラスト”より引用